

平成23年度 ファミリーソーシャルワーク研修会 開催要綱

1. 趣旨

近年、子ども・子育て家庭を取り巻く環境はますます多様化・複雑化してきています。全国の児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成22年度に過去最多の55,152件を記録し、急増し続ける児童虐待は、子どもの人権や生命までも脅かす深刻な問題となっています。

そのようななか、家庭問題等に取り組む家庭支援専門相談員(ファミリーソーシャルワーカー)には、子どもや子育て家庭の生活支援や、退所後の児童に対する継続的な相談・支援、児童相談所等関係機関との連絡・調整など、家族問題等への専門的な関わりが求められてきています。

平成11年から乳児院、平成16年から児童養護施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設に配置された家庭支援専門相談員は、今般、その配置が義務化され、さらに重要な位置づけとなっています。

本研修会では、家庭支援専門相談員だけでなく、児童福祉施設において子どもと家族の支援に携わる職員が、ともにファミリーソーシャルワークの実践とその知識・技術について学ぶことを目的に開催します。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

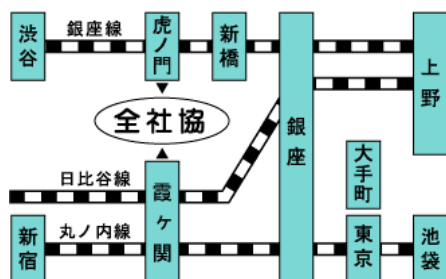
3. 共催 全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国母子生活支援施設協議会

4. 後援(予定) 全国里親会、全国情緒障害児短期治療施設協議会、
全国児童自立支援施設協議会、全国自立援助ホーム協議会、
全国児童家庭支援センター協議会

5. 期 日 平成24年2月13日(月)・14日(火)

6. 会 場 全国社会福祉協議会・灘尾ホールおよび会議室(案内図参照)
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509(児童福祉部)

[交通案内]



○地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分

○地下鉄千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

7. **参加対象** 家族(保護者)支援に携わる児童福祉施設職員、関係機関職員、里親等

8. **参加費** 11,000円(宿泊費・昼食費は別)

9. **定員** 250人(先着順)

10. **申込締切** 平成24年1月14日(金) (ただし、定員に達した時点で締め切ります)

11. プログラム

第1日目/平成24年2月13日(月)

12:30～	
13:00～13:10	開会
13:15～14:45 (90分)	基調講義 テーマ「今日の子ども・家族問題とファミリーソーシャルワーク」 【講師】宮島 清 氏(日本社会事業大学専門職大学院 准教授)
14:45～15:00	休憩
15:00～17:30 (150分)	シンポジウム テーマ「親子関係(家庭)の再構築支援」 ～虐待の背景にある貧困問題・虐待の再発防止について考える～ 【コーディネーター】宮島 清 氏(日本社会事業大学専門職大学院 准教授) 【シンポジスト】 <ul style="list-style-type: none">● 児童養護施設 桑原 教修 氏(舞鶴学園 施設長)● 乳児院 谷本 恭子 氏(高知聖園ベビーホーム 副施設長)● 母子生活支援施設 森脇 晋 氏(白百合パークハイム 施設長)● 当事者団体・グループ 渡井 さゆり 氏(特定非営利活動法人日向ぼっこ 理事長)

第2日目／平成24年2月14日（火）

9:30～15:00	テーマ別分科会（12：00～13：00 昼食休憩）
第1分科会	「施設における職員間の相互理解・支援とメンタルヘルス」 施設長や他職種との情報交換を密にし、相互に支えあうチームワーク構築とチームでの支援について学ぶ 【講師】山田 勝美 氏（山梨立正光生園 施設長）
第2分科会	「里親・児童相談所との連携」 子どもの里親委託に向けての支援や、他機関との協働実践方法を学ぶ 【講師】横堀 昌子 氏（青山学院女子短期大学 子ども学科 准教授）
第3分科会	「施設におけるアセスメントにつながるケースカンファレンス」 多様化する子どもの課題に対し、専門的な視点からアプローチするための施設におけるケースカンファレンスのあり方を学ぶ 【講師】長谷川 俊雄 氏（白梅学園大学子ども学部 教授）
第4分科会	「ファミリーソーシャルワークの基礎知識と実践」 ファミリーソーシャルワークの基本と、業務上の役割および実践取り組みを学ぶ （※平成22年度と同内容を予定しています） 【講師】福島 喜代子 氏（ルーテル学院大学総合人間学部 教授）

12. 参加等の申込みについて

「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項を記入し、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店にお申し込みください。申込受付後、同社より参加券・確認書類・請求書等をお送りします。

13. 受講証明書の発行について

本研修の全プログラムを受講した参加者に、本会が発行する「受講証明書」を、研修終了時にお渡しします。

14. 個人情報の取扱いについて

申込書記載の個人情報は、とりまとめ先（名鉄観光サービス(株)新霞が関支店）と事務局（全社協・児童福祉部）において共同利用し、申込受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービスの手配等、研修会運営に必要な範囲内で使用します。

また、申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」、「施設名」、「参加者氏名」、「役職名」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷・配付します。

15. 問い合わせ先

【参加・宿泊に関する問い合わせ先・申込書送付先】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【研修の内容・運営に関するお問い合わせ先】

全国社会福祉協議会・児童福祉部（担当：針谷・宮崎・高柳・津田）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

会場案内図

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル

